

令和5年度愛知県立名古屋工科高等学校推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校全科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校全科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

(注) 本校全科は一括して募集し、第1学年は共通の科目を履修する。第2学年以降は進路希望・適性等によりIT工学科、機械科、電気科、エネルギーシステム科、エネルギー化学科に分かれて専門科目を別々に履修する。

2 推薦基準

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動・文化・芸術・奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校全科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 校外の各種体育大会及び文化的大会等において、団体・個人（段位取得含む）で顕著な活躍をし、優秀な成績を収めた者、又はそれと同等の成果が認められる者

イ 新体力テストの総合評価基準A段階を取得している者

ウ 部活動において3年間意欲的に取り組み努力した者

エ 英検3級など、検定試験で相応の資格を有する者、又は資格取得を目指して努力した結果、同等の成果が認められる者

オ 正副ルーム長、生徒会役員等諸活動において活躍し、優れた指導能力を発揮した者

カ 環境や福祉などに関する地域の奉仕活動等において顕著な成果をあげた者

キ 総合的な学習の時間において、顕著な成果をあげた者

ク 上記に準ずるものと認める者

- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校全科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 勉学への強い関心と意欲があり、クラスのリーダーとなり継続的に努力できる者

イ 学習の基礎・基本を身につけていて、探求心が旺盛で、入学後もより高度な学習に取り組む意欲がある者

ウ 学習意欲があり、ものづくりに関わる科学技術分野への関心が強い者

- (4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア 様々な技術に関心があり、ものづくりが好きで、実験・実習や資格取得に意欲的に粘り強く取り組むことができること。

イ 学習にまじめに取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲のあること。また、地域における活動などにも積極的に取り組むことができること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校全科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向上心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、集団面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。

7 その他

(1) 願書受付時に配付する案内文書をよく読んで受検すること。

(2) 問い合わせ先

愛知県立名古屋工科高等学校

〒457-0063 名古屋市南区阿原町1番

電話番号 052-822-0242